学祭ミスコン分岐点

「外見至上主義」助長 学生ニーズに合わず

廃止や「内面評価」へ

右九州大で新たに始めたコンテスト「九大王」＝11月上旬、福岡市西区（実行委員会提供）
左福岡大の学園祭で開催されたミス、ミスターコンテストの出場者＝11月上旬、福岡市城南区（実行委員会提供）

大学の学園祭シーズンが終わった。ルッキズム（外見至上主義）や性の多様性の観点から批判もある部の大学で変化が見られた。出場者不足から「そもそも学生のニーズに合っていないのでは」と廃止を決めたり、内面を重視する審査へとかじを切ったり。それぞれの模索が始まっている。

11月初旬、特設ステージがライトアップされた。九州大の学園祭でフィナーレを飾る「九大王」は、ミスコンに代わる新企画だ。7組の挑戦者が手品や漫才、チアダンスを披露。歌とギターで会場を魅了した2人組が王座を手にした。

ミスコンは「外見での序列付けはルッキズムを助長する」「女らしさや男らしさの押し付けだ」「性的少数者への配慮がない」といった声がある。九大の実行委員会にも昨年、学外からそうした指摘があり、大学から見直しを打診された。

実行委も限界を感じていた。3～5人の出場者を集めるのも一苦労で、実行委員が〝ズカウト〟することもあった。応募者が少ない訳を話し合うと「SNS（交流サイト）で誰でも自分をアピールできる時代に、出るメリットがない」「顔写真や名前が公開されるのが嫌なのでは」といった意見が出た。学生の感覚に合ったイベントにしようと納得して廃止した。

ミスコン人気に陰りが見え始めたのは、佐賀大も同じ。名称を「よか乙女、よか漢（おとこ）コンテスト」と変えたが、応募者はなし。担当の弓削陽向（ゆげひなた）さん（3年）は「ニーズがあると思ったけど、あまり求められてないのかな」と首をかしげる。

一方、福岡大のミスコン、ミスターコンは今年も大盛況。モデル事務所から審査員を呼び、衣装も企業協力を得る本格さが強みという。モデル活動に興味があり、ミスのグランプリに輝いた今津満理菜さん（3年）は「憧れの舞台に立てて自信につながった」と笑顔を見せた。

江原藍人実行委員長（4年）は「見た目で差別や不利益を受けることはいけないが、美しさも勉強や運動が得意な人と同じようにその人の強み。披露する場があってもいい」と語る。

ただ、トークや普段の活動など内面を見る審査基準も設け、外見だけで評価しないように工夫した。実際、ミスターのグランプリは、特技の柔道で会場を沸かせたことが決め手となった。

ミスコンは1990年代、女性の価値を美しさで測っているとして「性差別だ」といった批判が起き、自治体主催のコンテストやテレビ放映などが減った。大学では、ミスターコンも同時開催し、バランスを取ってきた。最近は出場者がセクハラ被害に遭う問題が相次ぎ、コロナ禍による中断もあって、見直す動きが加速している。

ミスコン問題に詳しい石巻専修大の高橋幸准教授（ジェンダー論）によると、アナウンサーへの登竜門などといわれ、ミスコンが〝ブランド化〟している大学の多くが継続しているものの、それ以外では変化が見られるという。「今の若者は顔を見せないことを楽しみ、『ジェンダーレス男子』のように性別に縛られないことを良しとする価値観を持っていることも影響している」と分析する。

問題は外見で評価することではなく、痩せている、目が大きいといったステレオタイプな美しさの基準で序列付けすることだとし「さまざまな評価軸を模索するのは大切。社会も過渡期にあり、活発に議論してほしい」と期待を込める。

（平峰麻由）

ひょうたんなまず

「国会のスマホ解禁へ」居眠りの次はネットですか？

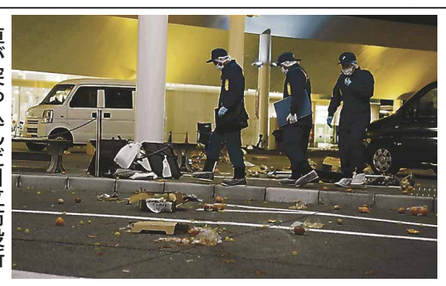
——国民議員どの

（福岡・ゆうゆうパパ）

暴走車 市役所前3人はねる

別の車で村役場突入 運転の男逮捕

茨城



車が突っ込んだ日立市役所前の広場を調べる茨城県警の捜査員ら＝6日午後5時21分、茨城県日立市

6日午後1時ごろ、茨城県日立市の市役所前の広場で開かれていたイベントで、乗用車が複数の人をはねて逃走した。県警や消防によると同市の20～40代の男女3人が負傷し、いずれも意識はある。同日午後1時半ごろには、約15キロ南の同県東海村役場の正面玄関に男(53)の乗用車が突っ込み、男は病院へ搬送された。県警は村役場への建造物損壊容疑で男を逮捕。市役所前にも侵入したとみて調べている。

茨城県東海村役場に突っ込んだ車＝6日午後2時22分（目撃者提供）

県警によると、男は日立市久慈町3丁目、自称運転手益子泰容疑者で、容疑を認めている。捜査関係者によると「東海村と日立市に恨みがあった」という趣旨の供述をしている。

市役所前の車と村役場に突入した車は別の色で、乗り換えた可能性が高い。市役所前では同乗者がいたとの情報もあり、県警は確認を進めている。被害に遭った40代女性が骨折の重傷で、30代男性と20代男性は軽傷。

出店なぎ倒し、悲鳴、流血

平穏な行事が一転、悲鳴と流血の騒ぎとなった。6日午後、茨城県日立市役所前の広場に車が突っ込み、3人が負傷。車は出店をなぎ倒し、現場を走り去った。約30分後、同県東海村役場に突入した車の中では、同じ人物とみられる運転手の男がぼうぜんとしていた。

日立市によると、車が突っ込んだのは市役所前の「大屋根広場」。当時は障害のある人が作った作品の展示や販売が行われ、約50人が集まっていた。車は出店にぶつかりながら暴走し、駐車場で別の車に衝突。さらに別の出店を倒した。

当時、現場にいた市内の男性(32)は「大きな音を聞いて外を見ると、黒い車が広場を走っていた。ブレーキをかけている様子はなかった」。『きゃー』『痛い』という悲鳴が聞こえ、血を流している人もいた」と話した。記者が訪れた午後4時前は、いすや机、野菜などがあちこちに散らばっていた。

南に約15キロ離れた東海村役場。白い車がボンネットを開けた状態で中に止まり、玄関のガラスがめちゃめちゃに割れていた。職員は「運転手はぼうぜんとしていたが意識はあり、名前を聞くと病院の診察券を見せた」と振り返る。事故直後に役場を訪れた同県常陸大宮市の自営業平根大輔さん(30)は「車は柱を避ける形で入っており、運転ミスには思えない」と語った。

市役所前の「大屋根広場」は当時、障害のある人が作った製品を販売したり、作品を展示したりするイベントが開かれていた。東海村役場では正面入り口が大破し、目撃者によると、車は1階受け付けカウンターそばに止まっていた。

事故直後に役場を訪れた70代ぐらいの男性と、建物付近にいた10代と30代の男性が負傷した。全員意識はあるという。早良署が事故の詳しい状況を調べている。

現場は福岡市地下鉄藤崎駅の近くで、飲食店やマンションなどが立ち並んでいる。

福岡、建物に車突っ込む

百道地区 3人けが、意識あり

6日午後9時20分ごろ、福岡市早良区百道2丁目で、車が建物に突っ込んだと119番があった。市消防局によると、運転していた70代ぐらいの男性と、建物付近にいた10代と30代の男性が負傷した。全員意識はあるという。早良署が事故の詳しい状況を調べている。

現場は福岡市地下鉄藤崎駅の近くで、飲食店やマンションなどが立ち並んでいる。

デスク日記

「数字が一番、うそをつかない」。利用者数を基に合理化を進める九州の経営者のこの言葉が、仕事中よく頭に浮かぶ。同時に思い起こすのが、東北の新聞社のデジタル担当者の言葉。「読んでもらいたい東日本大震災の記事って、閲覧回数が伸びにくい」

私は「西日本新聞ｍｅ」でニュース編成を担当している。デジタルでは閲覧数や閲読時間のデータを見ながら仕事をする。数字を起点に淡々と判断すれば、閲覧数が伸びる記事は「ニーズがある」として、より目立つ場所に、そうではない記事はそれなりの場所に配置することになる。でも、たびたび怖くなる。数字が出ないのは私の届け方が悪いせいかもしれない…。

「大事なテーマの記事なのに数字が伸びなければ、現場の記者に書く意欲を失わせるかもしれない」とは先輩の言葉。頭の中を言葉と数字が駆け巡る中、開いた人が「ｍｅは役に立つ」と思える仕事を目指しています。

（田篭良太）

超短波

佐賀県は6日、目隠しをして県の名産品を味わう「さがしてたのはこの味ですレストラン」を東京・表参道に11日までの期間限定でオープンした。お披露目式には、俳優の梅沢富美男さんとフリーアナウンサーの森香澄さんが出席した＝写真。

レストランでは、佐賀牛や「呼子イカ」などを食べた後、目隠しをして他の産地と佐賀県産を食べ比べ、佐賀の食材を当てるクイズを楽しむことができる。

毎年公演で佐賀を訪れているという梅沢さんは佐賀の魅力を紹介しつつ、「佐賀県人って本当にPRが下手。なにやってんだ」。辛口のエールを送っていた。

（金子普輔）

西日本新聞meに 動画

今年のみかんは、甘いぼい

熊本県みかん農家の花田さん

こんにちは。花田と申します。熊本でみかん農家を半世紀、やってます。いま、みかんたち、どんどん甘くなって来てますよ。我が子のように大切に育てた可愛いみかん、よろしくお願いします。今回、ちょっと恥ずかしがバッテン、みかん農家を代表して、新聞広告に出ることになりました。みかんの為に頑張ります。熊本の青果市場がやっている『とっぺん市場』さんがいつもよくしてくれるので、みんな感謝しています。ありがとうございます。

完熟濃蜜 通販限定商品
みかん
熊本産 市場直送
1,990円（税込）
今回だけ！ 1箱でも 送料無料！
■1箱 約2.3kg（18～35玉入：2S～2Lサイズ）
テレビCM 放映中!!
今が旬！ 今が食べ頃!!
濃厚で甘～い果汁滴る。完熟濃蜜みかんを熊本の青果市場から直送。
お正月の準備はお済みですか？
甘いみかんを熊本から送ります。
甘～い 平均糖度 12度！ ※自社調べ
とっぺん市場会員さま 308,758人突破! ※自社調べ（2023年10月現在）
完熟濃蜜みかん 販売実績 累計600,000箱 ※自社調べ（2018年9月～2023年10月現在）
こちらの自動音声・二次元コードからご注文をいただくと1箱につき100円引き!〈24時間受付〉
複数買でさらにお得!
早朝・深夜も自動音声でご注文承ります。（自宅お届けのみ）
050-3138-2004
お電話口で❶お名前 ❷ご住所 ❸箱数を話すだけでOK!
●有人でのご注文の場合 通話料無料 〈受付時間〉9:00～19:00（日・祝日休み）
0120-877-222
●FAX・ハガキでご注文の場合 通信料無料 FAXでのご注文はハガキと同じ内容を記入してください。
0120-932-169〈24時間受付〉
こちらからもご注文できます
申込番号 2974
ハガキでご注文の場合の記入例
①2974 ②〒 住所 ③氏名(フリガナ) ④生年月日(任意) ⑤電話番号 ⑥完熟濃蜜みかん ⑦箱数
63〒860-0047 熊本市西区春日7-38-1-2F とっぺん市場「2974」係
■お支払い／代金引換（手数料別途330円（税込））。※贈答用の場合は商品到着後14日以内に振込。（郵便局・コンビニでご利用頂ける振込用紙をお送りします。※手数料200円（税込）別途）■送料／送料無料※但し、贈答用は別途送料をいただきます。■発送／ご注文確認後、1週間～10日前後でお届け。■返品交換／到着後3日以内に必ず当社へご連絡ください。お客様のご都合による返品・交換の場合、返送料はお客様負担とさせていただきます。■個人情報のお取扱いについて／お客様からお預かりした個人情報は、商品のお届け・お支払い・当社よりのご連絡、お知らせ等に利用させていただきます。個人情報につきましては、当社の厳重な管理のもと保管し、ご本人の同意なしに第三者へ提供はいたしません。
とっぺん市場
青果市場直営 とっぺん市場 Delicious foods from Kumamoto
熊本大同青果株式会社 〒860-0047 熊本市西区春日7-38-1-2F